

星田駅北資料

星田駅北資料（1）

◆住宅開発により見込まれる児童生徒数の増加

図1 住宅開発地区と現況地区・校区図

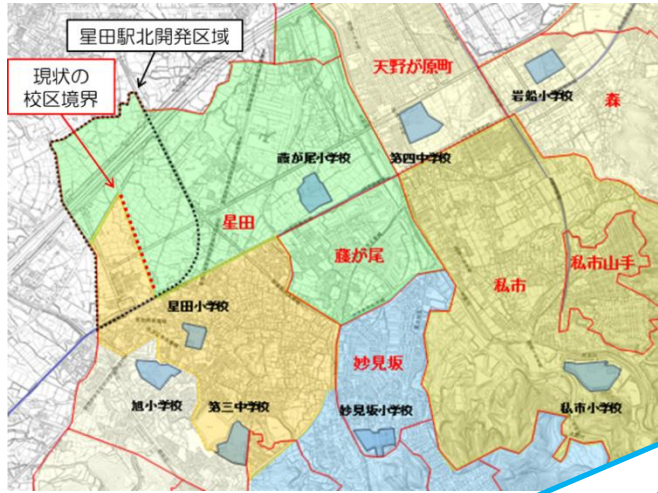
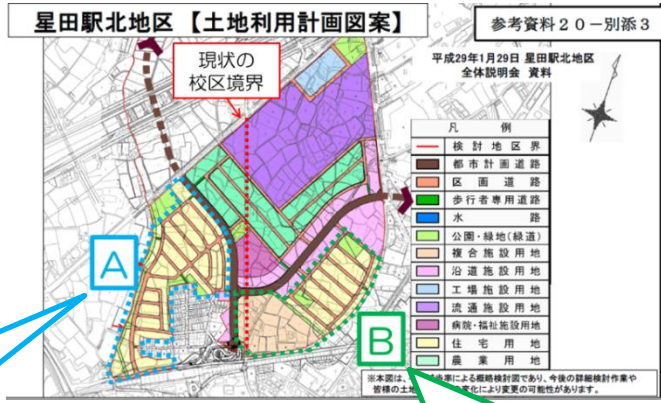


図2 星田駅北地区の土地利用計画図



・星田駅北の住宅開発（A）と各学校の児童生徒数推計

図5 星田小学校の児童生徒数推計予測

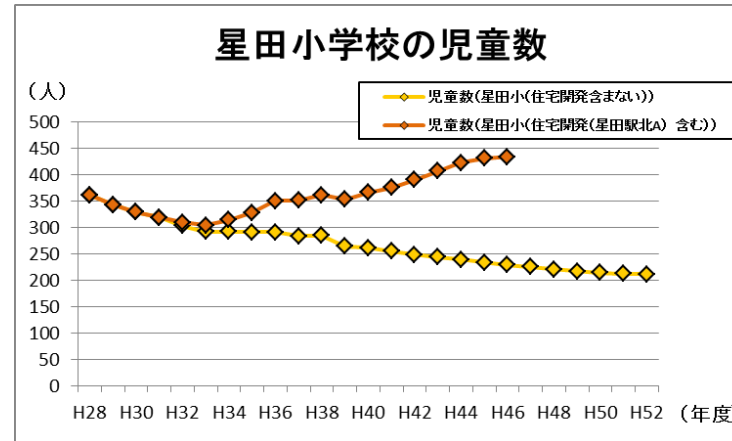


図6 旭小学校の児童生徒数推計予測

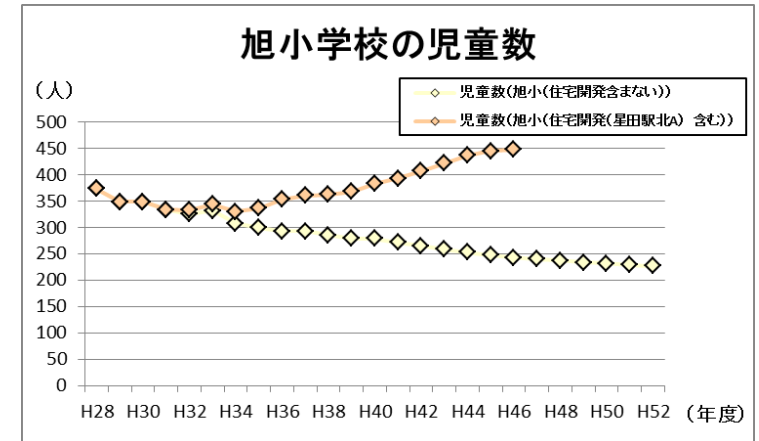
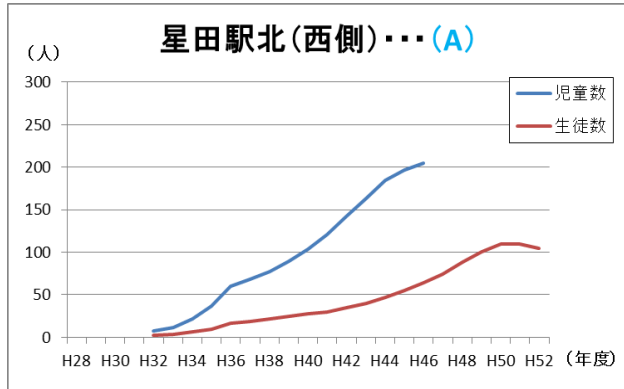
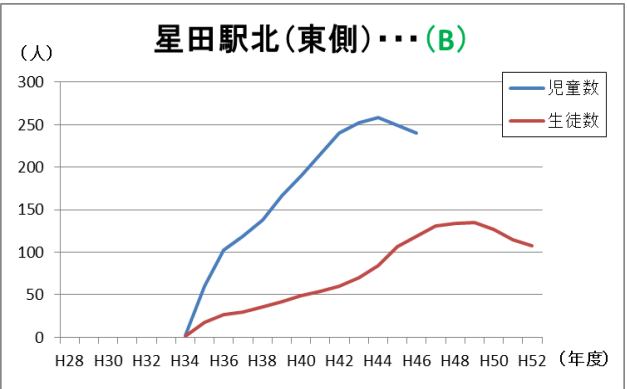


図3 都市計画道路西側の児童生徒数推計予測



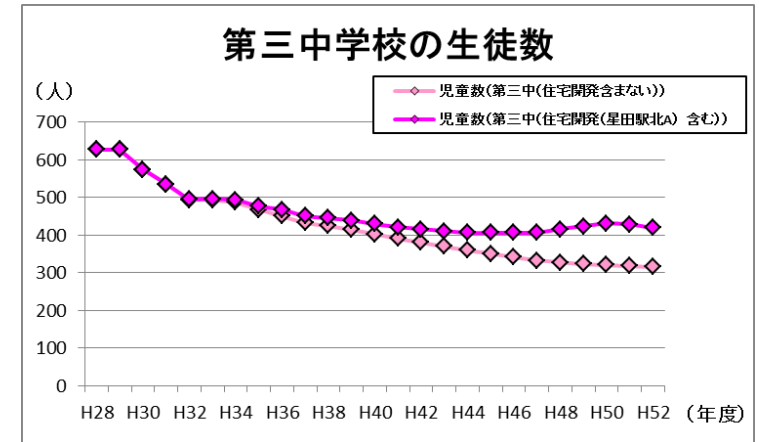
住宅開発見込数…戸建住宅230戸

図4 都市計画道路東側の児童生徒数推計予測



住宅開発見込数…戸建住宅120戸
共同住宅190戸（シニア向け除く）

図7 第三中学校の児童生徒数推計予測



星田駅北の住宅開発（A）により増加が見込まれる児童生徒数を、星田小学校・旭小学校・第三中学校に加算した児童生徒数推計がそれぞれ、図5～7である。

星田駅北の住宅開発（B）により増加が見込まれる児童生徒数を、藤が尾小学校・第四中学校に加算した児童生徒数推計がそれぞれ、図8、図9である。

※図5～9では星田駅北の住宅開発による単純な児童生徒数の増加を加算したもので、校区内での引っ越し等による星田駅北地区以外の減少は加味していない。（校区内移動では、学校単位での児童生徒数には増減がない。）

・星田駅北の住宅開発（B）と各学校の児童生徒数推計

図8 藤が尾小学校の児童生徒数推計予測

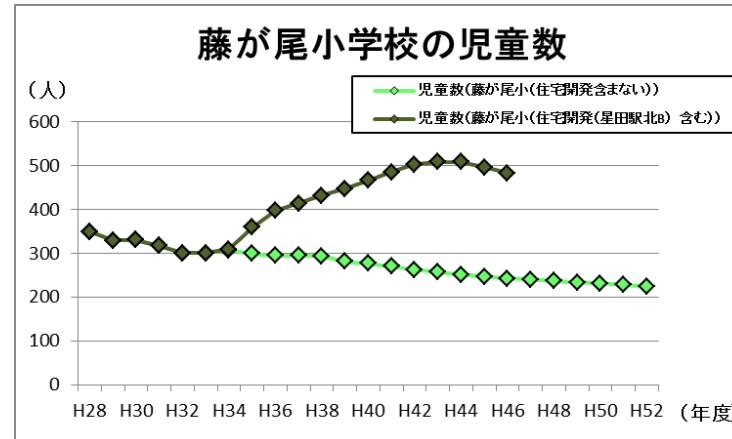
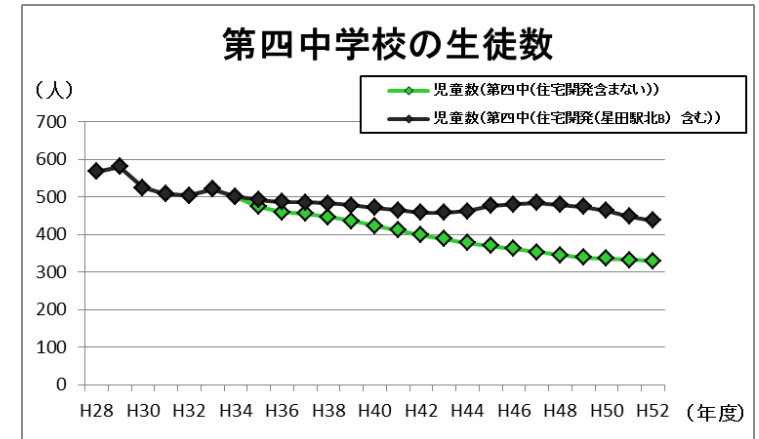


図9 第四中学校の児童生徒数推計予測



星田駅北資料 (2)

◆住宅開発により見込まれる児童生徒数の増加

図1 住宅開発地区と現況地区・校区図

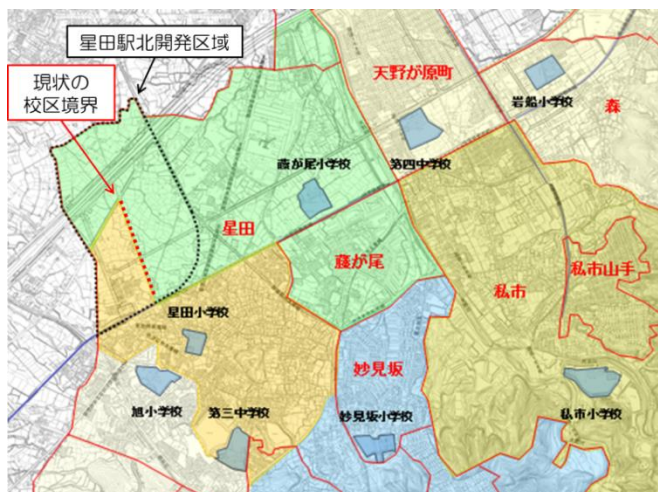
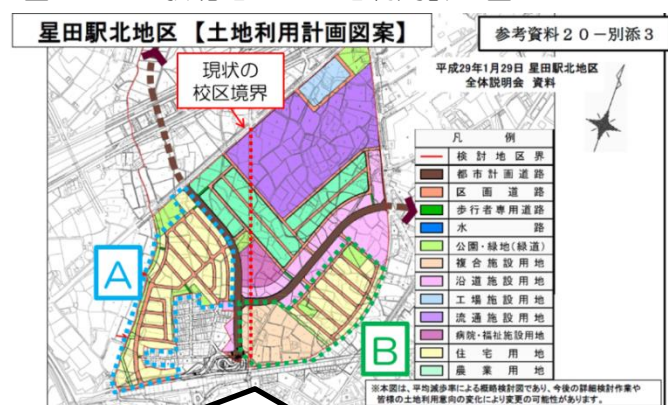
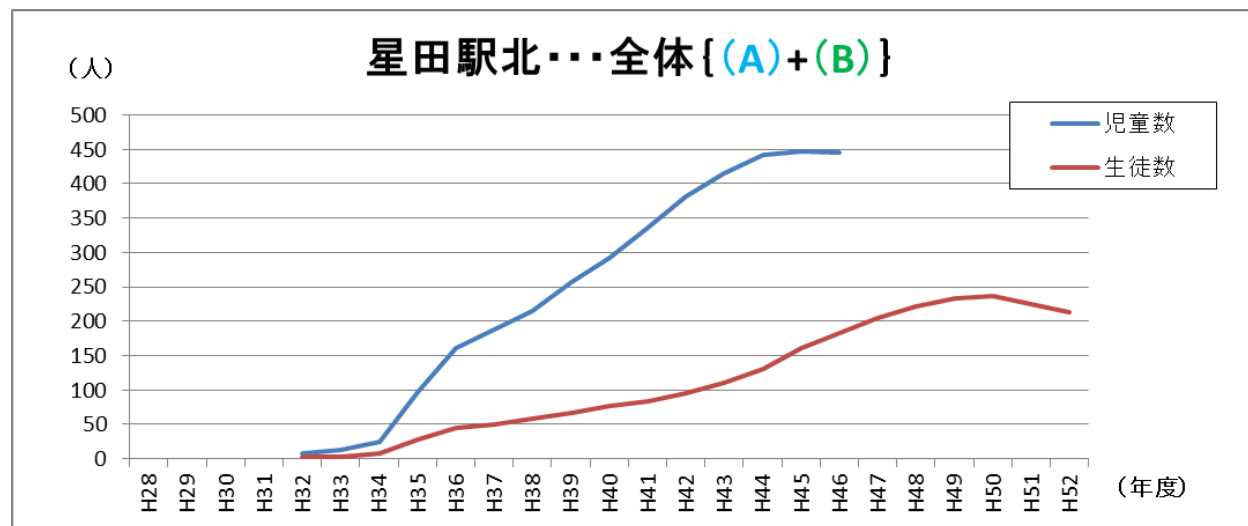


図2 星田駅北地区の土地利用計画図



・星田駅北の住宅開発全体 { (A) + (B) } と各学校の児童生徒数推計

図10 星田駅北全体の児童生徒数推計予測



住宅開発見込数…戸建住宅350戸、共同住宅190戸 (シニア向け除く)

星田駅北の住宅開発全体 { (A) + (B) } により増加が見込まれる児童生徒数を、星田小学校、旭小学校、藤が尾小学校、第三中学校、第四中学校に加算した児童生徒数推計がそれぞれ、図11~15である。

※図5~9では星田駅北の住宅開発による単純な児童生徒数の増加を加算したもので、校区内での引っ越し等による星田駅北地区以外の減少は加味していない。(校区内移動では、学校単位での児童生徒数には増減がない。)

図11 星田小学校の児童生徒数推計予測

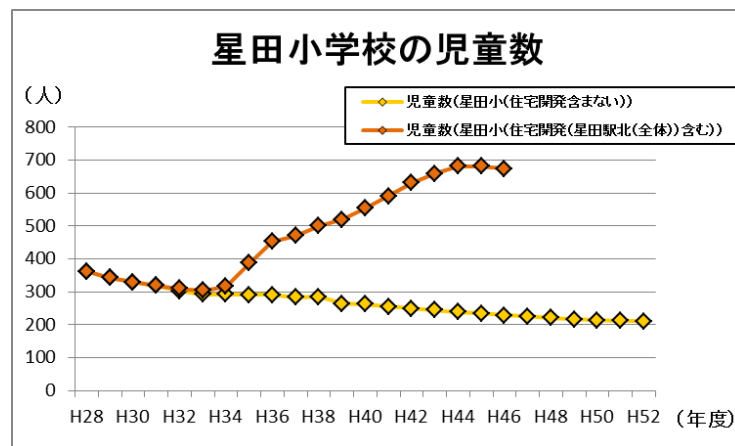


図12 旭小学校の児童生徒数推計予測

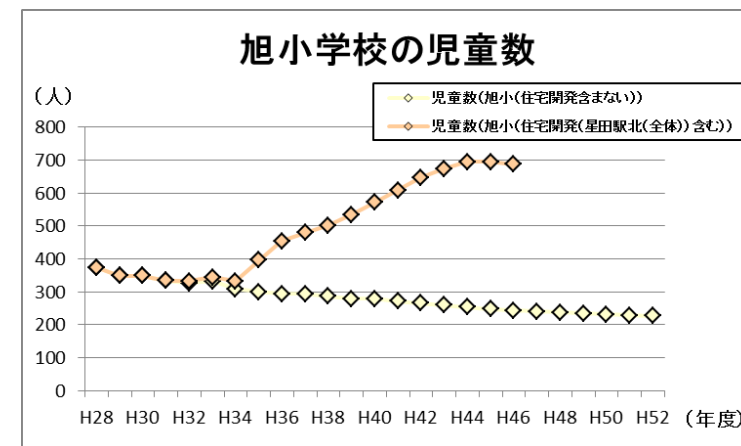


図13 第三中学校の児童生徒数推計予測

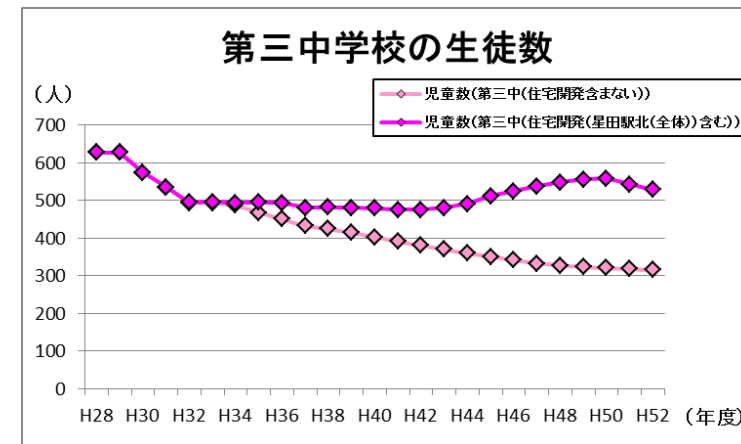


図14 藤が尾小学校の児童生徒数推計予測

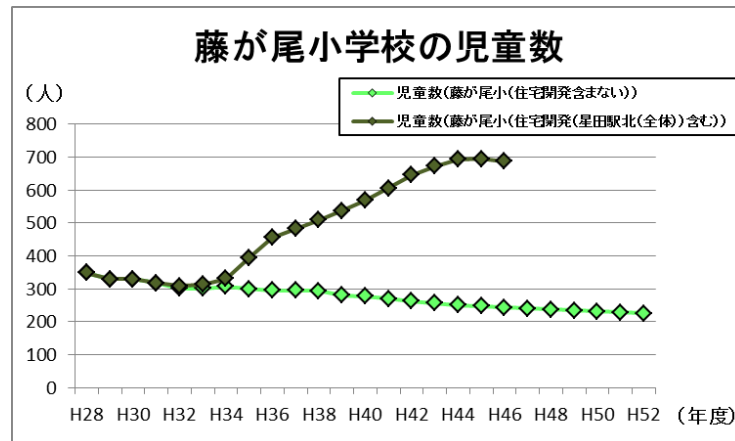
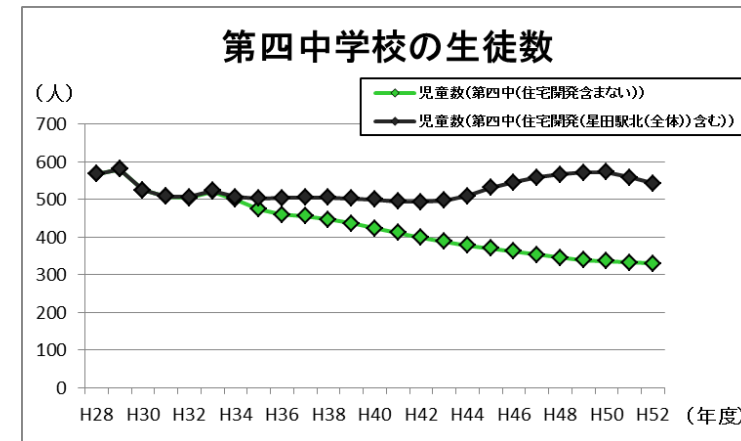


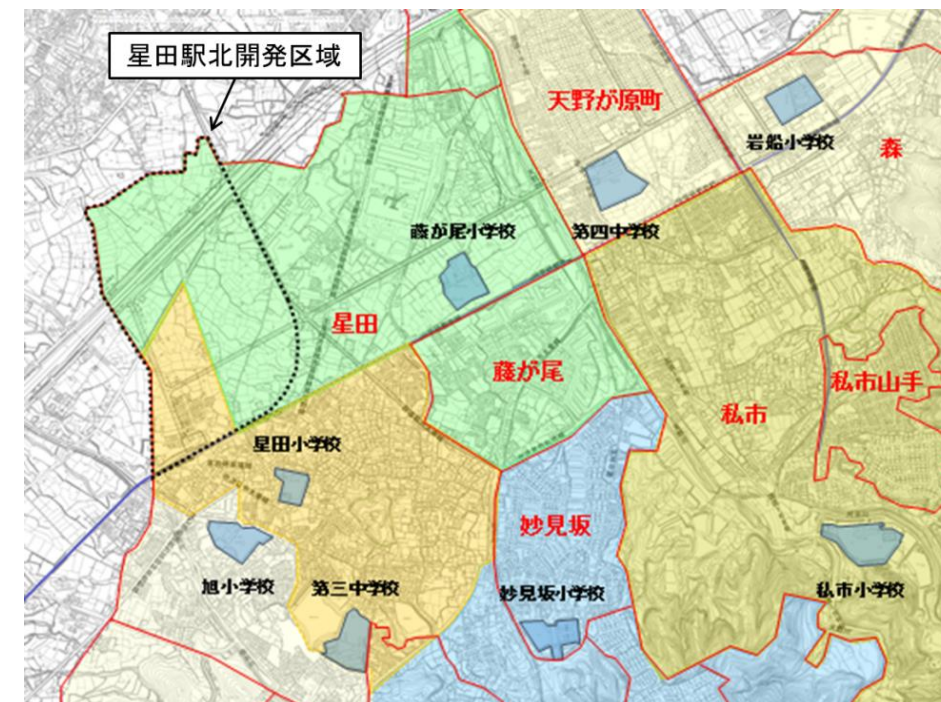
図15 第四中学校の児童生徒数推計予測



星田駅北資料 (3)

◆各学校の施設許容可能学級数・児童生徒数の算出方法

- 各諸室の数については、H28年度から算出。
- 許容可能児童生徒数
 - 小学校：（許容可能学級数）×30.8人（H28の1学級あたりの平均人数）
 - 中学校：（許容可能学級数）×36.2人（H28の1学級あたりの平均人数）
- 多目的室と少人数教室を合わせて、小学校では2室、中学校では3室が必要とし、残りは普通教室への転用が可能とする。
- その他については、算数教室（旭）、教材室（藤が尾）、児童会室（藤が尾）、相談室（三中）、進路資料室（三中）、楽器庫（三中）



◆各学校の施設許容可能学級数・児童生徒数

・星田小学校

教室名		教室数(室)
普通教室		12
普通教室に 転用可能な教室	少人数教室・多目的室	-1
	その他	0



施設許容可能範囲	
学級数(学級)	児童数(人)
11	339

(参考)H32推計値

学級数(学級)	児童数(人)
12	303

→ 平成32年度時点で、児童36名程度の増加は施設許容範囲内となる見込み。少人数教室や多目的教室を確保する観点からは、学級数の増加は許容できない。

・藤が尾小学校

教室名		教室数(室)
普通教室		12
普通教室に 転用可能な教室	少人数教室・多目的室	1
	その他	2



施設許容可能範囲	
学級数(学級)	児童数(人)
15	462

(参考)H32推計値

学級数(学級)	児童数(人)
12	301

→ 平成32年度時点で、3学級の増加、または、児童161名程度の増加は施設許容範囲内となる見込み。

・旭小学校

教室名		教室数(室)
普通教室		13
普通教室に 転用可能な教室	少人数教室・多目的室	-1
	その他	1



施設許容可能範囲	
学級数(学級)	児童数(人)
13	400

(参考)H32推計値

学級数(学級)	児童数(人)
12	326

→ 平成32年度時点で、1学級の増加、または、児童74名程度の増加は施設許容範囲内となる見込み。

・第四中学校

教室名		教室数(室)
普通教室		15
普通教室に 転用可能な教室	少人数教室・多目的室	1
	その他	0



施設許容可能範囲	
学級数(学級)	生徒数(人)
16	579

(参考)H32推計値

学級数(学級)	生徒数(人)
14	504

→ 平成32年度時点で、2学級の増加、または、生徒75名程度の増加は施設許容範囲内となる見込み。

・第三中学校

教室名		教室数(室)
普通教室		18
普通教室に 転用可能な教室	少人数教室・多目的室	1
	その他	3



施設許容可能範囲	
学級数(学級)	生徒数(人)
22	796

(参考)H32推計値

学級数(学級)	生徒数(人)
14	493

→ 平成32年度時点で、8学級の増加、または、生徒303名程度の増加は施設許容範囲内となる見込み。